

八ヶ岳ジョウゴ沢・峰ノ松目沢アイスクライミング 報告

(日時) 2016年1月14日～1月18日

(メンバー) 単独

(行程)

1月14日 新潟発夜行高速バス

1月15日 新宿(7:00)ー茅野ー美濃戸口ー赤岳鉱泉

1月16日 赤岳鉱泉(6:30)ージョウゴ沢出合(7:00)ーF1(15m)ーF2(15m)ー乙女の滝ーナイアガラ滝ー硫黄岳(13:00)ー赤岳鉱泉
F1は、例年より、凍結状態は、あまい。F1から150mほどでF2に着く。



ジョウゴ沢F2

F2から300mほど上流にあるゴルジュを超えると乙女の滝に着く。



ジョウゴ沢乙女の滝

乙女の滝を登り、ナイアガラの滝へ。ナイアガラの滝には、先行パーティが登っていた。左側に取り付くことにする。



ジョウゴ沢ナイアガラ滝

ナイアガラ滝の上は、急斜面が続く。硫黄岳の南斜面をひた登り、硫黄岳に着く。寒かったので、赤岳鉱泉に下ることにする。

1月17日 赤岳鉱泉(6:30)ー峰ノ松目沢F1(8:40)ーF8(11:00)ー同ルート下降ー赤岳鉱泉(14:30～15:00)ー美濃戸口八ヶ岳山荘
F1は、ナメ滝が続く。F2は、上部が傾斜が強かったが、とにかく抜け、先を急ぐ。
F3、いくつかの滝を越え、F7へ。F7を抜けると、またいくつかの小滝、ナメ滝が続く。2時間ほどで、F8につく。



峰ノ松目沢F8

F8を登り、同ルートを下降し、赤岳鉱泉へ。赤岳鉱泉で30分ほど、休憩し下山する。

1月18日 美濃戸口―茅野―塩尻―長野―高崎―新潟
予定では、新宿経由で帰ってくる予定だったが、雪で中央線が止まってしまったので、塩尻、長野、高崎経由で帰ってきた。

